



節分を過ぎ暦の上では春となりましたが、ようやく2月らしい寒さを感じられるようになりました。子どもたちは冷たい風にも負けず、戸外でも上着を脱いで元気いっぱい走り回り、頬を赤くしながら笑い声を響かせています。感染症が流行る季節ではありますが、手洗い・うがい・よく食べて・よく眠るで元気に過ごしていきたいと思います!!



鬼は外～♪福は内～♪

廃材を使って鬼を作りました。「お面でも帽子でもなんでもいいよ！自分の好きな鬼を作ってみて！」と伝えました。画用紙やキラキラテープ、毛糸などを用意し、どんな鬼を作ろうか悩んでいました。鬼の顔の形ができると「ここに穴を開けたい」とどのように開けたらいいのか、保育者と一緒に悩んだり、昨年作った鬼を思い出しながら自分でイメージしたものを作ったり様々な鬼を作っていました。「ちょっと大きすぎたな～」「小さくてはならないよ～」とプチハプニングもありましたが、一生懸命悩んで考えて作った鬼はとてもかっこよくできていましたよ！「三方も作らないと！」と伝えると「三方」という言葉が難しく「お豆を入れる箱だよ」と伝えると、どんなものを作ればいいのかわかったようで「先生！できたよ！」と箱に毛糸やリボンを付けて首から下げられるように工夫して作ってしました。自分たちで考えて作った世界に一つしかない鬼をぜひお家でも使って楽しんでいただけたらと思います☆



☆人形劇☆

楽しみにしていた人形劇！どんなお話が始まるのか楽しみにしていました。人形劇が始まると釘付けな子どもたち！音楽に合わせて体を揺らしたり、手拍子をしたりノリノリな子どもたちでした。楽しいお話がたくさんあった中、「3枚のお札」と少しこわいお話もありました。「こわいかな～」とドキドキしている様子もありましたが、おもしろい場面もあり笑いもあり最後まで楽しく見ていました。最後には人形劇で使った小道具をお借りして集合写真も撮りました。



《箸の持ち方》

鉛筆と同様、子どもたちに正しく持ってほしいお箸。意外にも、補助箸で食べることが出来ても、普通箸を持ってみると、不思議な持ち方になっていることがあるそうです。練習は普通箸から使うことをお勧めします。ご家庭で持ち方の確認をよろしくお願いたします。

